

大阪市立

田中小学校

所在地 〒552-0005 港区田中2丁目10番34号

TEL 06-6573-0031

FAX 06-6573-4049

校長名 弓削 壽志 (ゆげ ひさし)



学校の紹介・校長メッセージ

本校は、昭和23(1948)年に「菊水小学校」としてスタートしました。その後、昭和28年に現在地に移り、「田中小学校」と改称されて現在に至っています。本校には創立以来「強く 正しく 明るく」という校訓があります。それをさらに「た・な・か」にちなんだ具体化し、「知・徳・体」のバランスのとれた教育を推進してきました。

また、地域・保護者の皆さんが学校に対してとても協力的なのも本校の特色です。地域の方々に教えていた

だく昔遊びの体験、隣接するスポーツ公園の施設や人材を活用したスケート体験や秋見つけの活動など、学校・保護者・地域の連携を生かした「た・な・か」の教育をさらに進めています。

※学校選択により通学区域以外から就学する際には、保護者が集団登校の集合場所まで送り迎えをしていただいています。ご理解とご協力をお願いします。

校訓

強く 正しく 明るく

学校教育目標

心豊かでたくましく生きる子どもの育成

めざす子ども像

たくましい子ども …… 心身ともたくましく、健康で何事にも粘り強く頑張る子ども
 なかよくする子ども …… やさしさと思いやりの心を持ち、友だちと助け合える子ども
 かんがえる子ども …… 自ら考え、判断し、主体的に学び、行動できる子ども



運営に関する計画

【安全・安心な教育の推進】

(小学校学力経年調査における)

- 「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「そう思う」と回答する児童の割合を85.9%以上(前年度85.8%)にする。
- 「自分には、よいところがあると思いますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を76.2%以上(前年度76.1%)にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

(小学校学力経年調査における)

- 「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを

深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、最も肯定的な「当てはまる」と回答する児童の割合を前年度以上(前年度42.8%)にする。

- 「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」と回答する児童の割合を前年度以上(前年度70.8%)以上にする。

【学びを支える教育環境の充実】

- 授業日において、児童の8割以上が学習者用端末を活用した日数が、年間授業日の50%以上にする。[ただし、事務局が定める学校行事等ICT活用が適さない日数を除く]

●令和6年度 全国学力・学習状況調査の結果から明らかになった現状

平均正答率(%)	国語	算数
69	63	

今回の結果から、学校での学習はしっかりと理解できている児童が多い一方で、自主的に学習に取り組むことの大切さに気づき、家庭学習に取り組むことができるように、学習習慣の定着をめざした取組を進めていく。

国語科や算数科をはじめとした教科学習では、ペアやグループで自分の考えを説明しあう学習を積み重ねてきた成果

が表れており、記述式の問題に対しても自分の言葉でしっかりと説明できている回答が多かった。今後も、友だちと話し合う活動を学習に取り入れることで自分の考えを深めたり、新しい考え方に気付いたりできるようにしていきたい。学校生活全般については、友だち関係や先生との関係に満足している児童が多い。今後も、「分からないときに教えてくれる」「困ったときに相談できる」関係を維持発展させることで、学校・学級が、より多くの児童にとって安心できる居場所となるようにしたい。そして、学級活動等で自分のよさや友だちのよさに気付く活動を行うことで自己肯定感の向上をめざしたい。

●令和6年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果から明らかになった現状

項目	握力(kg)	上体起こし(回数)	長座体前屈(cm)	反復横とび(回数)	20mシャトルラン(回数)	50m走(秒)	立ち幅とび(cm)	ボール投げ(m)	体力合計点
男子	14.80	21.05	37.00	40.55	57.10	8.65	137.95	26.15	55.85
女子	14.00	19.65	39.71	36.24	41.53	9.05	134.18	17.82	56.24

体力合計点では、男女ともに全国平均を上回っている。種目別では、男女ともに持久力・走力・投力・柔軟性などは良い結果であるのに対し、俊敏性や瞬発力にやや課題が見られる。

質問紙項目「運動やスポーツをすることは好きですか」の肯定的な回答は、男子100%女子96%と非常に高く、「自分にとって運動は大切なものか」については、男女とも全員が大切と答えている。体育以外の時間で体を動かす時間も、男女ともに多く、休み時間や放課後に十分に体を動かす時間をもっていることがわかる。体育

の授業に対しても男女とも楽しく前向きに参加している結果となっている。ICT活用については、課題が残る結果である。

今後は、引き続き体育の授業の授業改善に努めていくとともに、「かけあし週間」「スポーツテスト週間」、さらに休み時間を活用した「おにごっこ大会」や「ドッジボール大会」など、体育の授業以外でも運動に親しむ機会を学校全体として設けていく。そして、課題のあったICT活用について効果的な活用を進めていく。

主な取り組み

知



朝学習



お話の会



図書館開放



漢字検定

徳



パラスポーツ体験



田中フェスティバル



卒業花壇づくり



たてわり全校遠足

体



みんな遊び



運動会



アイススケート体験



かけ足大会